

現行入試

3.特別入試

(1) 自己推薦入試[資格]A・B・C・D日程

○出願資格

一般入学試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、出願資格A、出願資格Bの両方を満たす者。1校あたりの人数制限はない。

【出願資格A】

本学が指定する資格を有する者。

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者（高等学校等卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.3として換算）。

○選考方法

調査書・資格50点（調査書は全体の評価平均値×6、資格点の上限40点）

個人面接50点

⇒

2021年度入学者選抜

3.総合型選抜

(1) 自己推薦選抜[資格]A・B日程

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、出願資格A、出願資格Bの両方を満たす者。1校あたりの人数制限はない。

【出願資格A】

本学が指定する資格を有する者。

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者（高等学校等卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算）。

○選考方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、自己推薦書）、小論文※

（配点については、別紙「配点表」参照）

※ 以下の条件を満たす者は、小論文を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

(2) 自己推薦選抜[資格]C日程

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、出願資格A、出願資格Bの両方を満たす者。1校あたりの人数制限はない。

【出願資格A】

本学が指定する資格を有する者。

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者（高等学校等卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算）。

○選考方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、自己推薦書）、教科・科目試験※（一般選抜「国語」または大学入学共通テスト「最も高得点の教科・科目」のいずれか一つ）

（配点は、別紙「配点表」参照）

※ 以下の条件を満たす者は、教科・科目試験を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

(3) 自己推薦選抜[資格]D日程

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、出願資格A、出願資格Bの両方を満たす者。1校あたりの人数制限はない。

【出願資格A】

本学が指定する資格を有する者。

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者（高等学校等卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算）。

○選考方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、自己推薦書）、小論文または教科・科目試験※（大学入学共通テスト「最も高得点の教科・科目」のいずれか一つ）

（配点は、別紙「配点表」参照）

※ 以下の条件を満たす者は、小論文または教科・科目試験を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

現行入試

(2) 自己推薦入試[活動]A・B・C・D日程 学群・リベラル77専攻、短大のみ

○出願資格

一般入学試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、出願資格A、出願資格Bの両方を満たす者。1校あたりの人数制限はない。

【出願資格A】

次のいずれかに該当する者。

- ・文化系・体育系の課外活動歴2年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。
- ・生徒会活動において活動歴が1年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。
- ・高等学校または中等教育学校後期課程あるいは地域の商工団体・NPO法人などの下で地域貢献に関わる活動をし、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。（活動歴が1年以上の者を対象とする）

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者（高等学校等卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.3として換算）。

○選考方法

調査書・活動成果50点（調査書は全体の評価平均値×6、活動成果の上限40点）

個人面接50点

⇒

2021年度入学者選抜

(4) 自己推薦選抜[活動]A・B日程 学群・リベラル77専攻、短大のみ

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、出願資格A、出願資格Bの両方を満たす者。1校あたりの人数制限はない。

【出願資格A】

次のいずれかに該当する者。

- ・文化系・体育系の課外活動歴2年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。
- ・生徒会活動において活動歴が1年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。
- ・高等学校または中等教育学校後期課程あるいは地域の商工団体・NPO法人などの下で地域貢献に関わる活動をし、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。（活動歴が1年以上の者を対象とする）

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者（高等学校等卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算）。

○選抜方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、自己推薦書、活動調査書）、小論文※

（配点は、別紙「配点表」参照）

※以下の条件を満たす者は、小論文を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマイスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマイスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

(5) 自己推薦選抜[活動]C日程 学群・リベラル77専攻、短大のみ

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、出願資格A、出願資格Bの両方を満たす者。1校あたりの人数制限はない。

【出願資格A】

次のいずれかに該当する者。

- ・文化系・体育系の課外活動歴2年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。
- ・生徒会活動において活動歴が1年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。
- ・高等学校または中等教育学校後期課程あるいは地域の商工団体・NPO法人などの下で地域貢献に関わる活動をし、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。（活動歴が1年以上の者を対象とする）

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者（高等学校等卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算）。

○選抜方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、自己推薦書、活動調査書）、教科・科目試験※（一般選抜「国語」または大学入学共通テスト「最も高得点の教科・科目」のいずれか一つ）

（配点は、別紙「配点表」参照）

※以下の条件を満たす者は、教科・科目試験を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマイスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマイスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

(6) 自己推薦選抜[活動]D日程 学群・リベラル77専攻、短大のみ

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、出願資格A、出願資格Bの両方を満たす者。1校あたりの人数制限はない。

【出願資格A】

次のいずれかに該当する者。

- ・文化系・体育系の課外活動歴2年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。
- ・生徒会活動において活動歴が1年以上で、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。
- ・高等学校または中等教育学校後期課程あるいは地域の商工団体・NPO法人などの下で地域貢献に関わる活動をし、優れた成果を残した者、またはリーダーシップを発揮した者。（活動歴が1年以上の者を対象とする）

現行入試

(3) 自己推薦入試[入学・奨学]A・B・C日程

○出願資格

高等学校もしくは中等教育学校の原則として職業学科（総合学科を含む）を卒業（卒業見込みを含む）した者で、出願資格A・出願資格B・出願資格Cのすべてを満たし、自己推薦できる者。

【出願資格A】

別表1にあげる資格等を有する者。

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または全体の学習評価の状況が3.0以上ある者。

【出願資格C】

経済的支援の検討対象となる者。

- ・主たる家計支持者の収入金額が一定の基準以下（給与所得者841万円以下、給与所得者以外355万円以下）
- ・日本学生支援機構奨学金等各種奨学金利用（予定）
- ・日本政策金融公庫教育ローン等各種教育ローン利用（予定）
- ・行政機関の貸付制度（母子寡婦福祉貸付金等）利用（予定）
- ・1人暮らし（予定）
- ・兄弟姉妹が大学在学（本人在学時）
- ・その他、本学が経済的支援の検討が必要と認める場合

○選考方法

調査書50点（全体の評定平均値×10）

個人面接50点

○経済的支援選考方法

合格者の中から下記の方法で選考し、別表2のとおりとする。

調査書・資格取得点70点（調査書は、全体の評定平均値×4、資格取得点は別表1）

個人面接30点（面接点50点満点を30点満点に換算）

別表1

資格等	50点	35点	25点	15点
全商検定	1級9種目以上	1級7種目以上	1級5種目以上	1級3種目以上
ジュニアマイスター		特別表彰	ゴールド	シルバー
アグリマイスター		プラチナ	ゴールド	シルバー

別表2

対象者	支援措置
経済的支援選考総合点85点以上	在学中の授業料全額相当額※
経済的支援選考総合点65点以上	在学中の授業料半額相当額※
経済的支援選考総合点50点以上	1年次春学期授業料から入学金相当額

2021年度入学者選抜

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者（高等学校等卒業程度認定試験合格者等は、調査書の全体の学習成績の状況を3.6として換算）。

○選抜方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、自己推薦書、活動調査書）、小論文または教科・科目試験※（大学入学共通テスト「最も高得点の教科・科目」）

（配点は、別紙「配点表」参照）

※ 以下の条件を満たす者は、小論文または教科・科目試験を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマイスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマイスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

(7) 自己推薦選抜[専門学科（職業）・奨学生]A・B・C日程

○出願資格

高等学校もしくは中等教育学校の原則として職業を主とする専門学科（総合学科を含む）を卒業（卒業見込みを含む）した者で、出願資格A・出願資格B・出願資格Cのすべてを満たし、自己推薦できる者。1校あたりの人数制限はない。

⇒

【出願資格A】

別表1にあげる資格等を有する者。

【出願資格B】

全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上ある者、または全体の学習成績の状況が3.0以上ある者。

【出願資格C】

経済的支援の検討対象となる者。

※以下参考（2021年3月現在）

- ・主たる家計支持者の収入金額が一定の基準以下（給与所得者841万円以下、給与所得者以外355万円以下）
- ・日本学生支援機構奨学金等各種奨学金利用（予定）
- ・日本政策金融公庫教育ローン等各種教育ローン利用（予定）
- ・行政機関の貸付制度（母子寡婦福祉貸付金等）利用（予定）
- ・1人暮らし（予定）
- ・兄弟姉妹が大学在学（本人在学時）
- ・その他、本学が経済的支援の検討が必要と認める場合

○選抜方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、自己推薦書）

（配点は、別紙「配点表」参照）

○経済的支援選考方法

合格者の中から、経済的支援対象者を選考する。

別表1

資格等	基準
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマイスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマイスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

◎対象となる資格は、出願時において、資格を証明する合格証明書または合格証の写しの提出が必要です。

◎対象となる資格は、原則、高等学校在学中に取得することを要件とします。

◎本選抜で合格・手続きした者が、新たに対象となる資格を取得し、上位の資格取得対象となった場合は、以下のとおりとします。（事前連絡が必要）

①提出書類（新たに対象となる資格を証明する合格証明書または合格証の写し）と、合格時の面接点・調査点を利用し、あらためて経済支援の選考を実施します。（新たな受験は不要）

②あらためて本選抜を受験する際の検定料は免除となります。（再受験も可能）

◎高等学校もしくは中等教育学校の原則として職業学科（総合学科を含む）の学校推薦型選抜指定校制、学校推薦型選抜公募制、自己推薦型選抜[資格][活動]で合格・手続きした者が、新たに対象となる資格を取得し、本選抜を受験する際の検定料は、免除となります。（事前連絡が必要）

現行入試

(4) 課外活動推薦特別入試(10月・A・B・C日程)

○出願資格

高等学校もしくは中等教育学校を卒業(卒業見込みを含む)し、学校長から推薦され、全体の学習成績の状況が3.0以上ある者または課外活動コーディネーター会議日程)によって本学での学修に耐え得る学力を有すると認められた者で、次の各号に掲げる条件に該当する者。

- ①本学が定める「指定種目」に該当するクラブの「本学顧問」から推薦された者。
- ②本学が定める「競技または団体運営基準」のいずれかに該当し、入学後当該クラブにおいて課外活動を継続して行う意志を有する者。

○出願方法

出願は、所属する「高等学校もしくは中等教育学校後期課程のクラブ顧問」または「団体指導者」から「札幌大学顧問」を通して行う。

○選考方法 書類審査・個人面接

2021年度入学者選抜

(8) 自己推薦選抜(課外活動10月)

○出願資格

高等学校もしくは中等教育学校を卒業(卒業見込みを含む)し、全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上の者、もしくは全体の学習成績の状況が2.7以上の者で、次の各号に掲げる条件に該当する者。

- ①本学が定める「指定種目」に該当するクラブの「本学顧問」から推薦された者。
- ②本学が定める「競技または団体運営基準」のいずれかに該当し、入学後当該クラブにおいて課外活動を継続して行う意志を有する者。

○出願方法

出願は、所属する「高等学校もしくは中等教育学校後期課程のクラブ顧問」または「団体指導者」から「札幌大学顧問」を通して行う。

○選抜方法

面接、書類審査(調査書(全体の学習成績の状況+主体性等評価)、探究活動・学習、自己推薦書)、小論文
(配点は、別紙「配点表」参照)

(9) 自己推薦選抜(課外活動3月)

○出願資格

高等学校もしくは中等教育学校を卒業(卒業見込みを含む)し、全教科の中からいずれか一つの学習成績の状況が3.3以上の者、もしくは全体の学習成績の状況が2.7以上の者で、次の各号に掲げる条件に該当する者。

- ①本学が定める「指定種目」に該当するクラブの「本学顧問」から推薦された者。
- ②本学が定める「競技または団体運営基準」のいずれかに該当し、入学後当該クラブにおいて課外活動を継続して行う意志を有する者。

○出願方法

出願は、所属する「高等学校もしくは中等教育学校後期課程のクラブ顧問」または「団体指導者」から「札幌大学顧問」を通して行う。

○選抜方法

面接、書類審査(調査書(全体の学習成績の状況+主体性等評価)、探究活動・学習、自己推薦書)、教科・科目試験(一般選抜「国語」または大学入学共通テスト「最も高得点の教科・科目」のいずれか一つ)
(配点は、別紙「配点表」参照)

⇒

現行入試

(5) 学友推薦特別入試

○出願資格

一般入学試験の出願資格（高等学校卒業程度認定試験合格者を含む）に準じ、本学の発展または地域貢献に寄与すると本学が認めた団体の所属学生から推薦された者で、全教科の中からいずれか一つの評定平均値が4.0以上ある者、または全体の評定平均値が3.5以上ある者。

○選考方法

調査書20点（全体の評定平均値×4、高等学校卒業程度認定試験合格者等は評定平均値を3.5として換算）

書類審査・個人面接80点

(6) GAP推薦特別入試

○出願資格

一般入学試験の出願資格（高等学校卒業程度認定試験合格者を含む）に準じ、自己推薦できる者で、入学までの期間に出願時に提出する計画書に基づいた活動に意欲的に取り組むことができ、全教科の中からいずれか一つの評定平均値が4.0以上ある者、または全体の評定平均値が3.5以上ある者。

○選考方法

調査書20点（全体の評定平均値×4、高等学校卒業程度認定試験合格者等は評定平均値を3.5として換算）

書類審査・個人面接80点

(7) アクションプログラム特別入試 大学のみ

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、自己推薦できる者で、かつプログラムが定めるイベント等に参加し、期日までに課題等を提出した者。全体の評定平均値は問わない。

○選考方法

調査書・課題提出50点、個人面接50点

※調査書は全体の評定平均値×4（高等学校卒業程度認定試験合格者等は調査書の全体の評定平均値を3.3として換算）

※課題提出は上限30点

2021年度入学者選抜

⇒

廃止

⇒

廃止

⇒

(10) ウレシバ選抜 大学のみ

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、自己推薦できる者で、かつプログラムが定めるイベント等に参加し、本学教員との面談を経て、期日までに課題等を提出した者。全体の学習成績の状況は問わない。

○選抜方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、提出課題）、小論文※

（配点は、別紙「配点表」参照）

※ 以下の条件を満たす者は、小論文を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマイスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマイスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

◎出願までに事前エントリーが必要。

現行入試

(8) キャリアデザイン特別入試 短大のみ

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、自己推薦できる者で、かつプログラムが定めるイベント等に参加し、本学教員との面談を経て、期日までに課題等を提出した者。全体の評価平均値は問わない。

○選考方法

調査書・課題提出50点、個人面談50点

※調査書は全体の評価平均値×4（高等学校卒業程度認定試験合格者等は調査書の全体の評価平均値を3.3として換算）

※課題提出は上限30点

(9) 社会人特別入試

○出願資格

出願資格Aのいずれかに該当する者で、かつ出願資格Bを満たす者。

【出願資格A】

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
2. 通常の過程による12年の学校教育を修了した者。（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育課程を修了した者。
5. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
6. 文部科学大臣が指定した者。
7. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）。
8. その他、本学において個別の入学資格審査により、高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

【出願資格B】

翌年度4月1日現在満21歳に達し、社会経験（正社員、自営業従事者、契約社員、長期アルバイト等の経験、主婦）を2年以上（通算）有する者。

○選考方法 個人面接

2021年度入学者選抜

(11) キャリアデザイン選抜 短大のみ

○出願資格

一般選抜試験の出願資格（高等学校等卒業程度認定試験合格者等を含む）に準じ、自己推薦できる者で、かつプログラムが定めるイベント等に参加し、本学教員との面談を経て、期日までに課題等を提出した者。全体の学習成績の状況は問わない。

※キャリアデザイン学科は女子に限る。

○選考方法

面接、書類審査（調査書（全体の学習成績の状況+主体性等評価）、探究活動・学習、提出課題）、小論文※

（配点は、別紙「配点表」参照）

※以下の条件を満たす者は、小論文を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマイスター（全国工業高等学校長協会）	シルバー以上
アグリマイスター（全国農業高等学校長協会）	シルバー以上

◎出願までに事前エントリーが必要。

(12) 社会人特別選抜

○出願資格

出願資格Aのいずれかに該当する者で、かつ出願資格Bを満たす者。

【出願資格A】

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
2. 通常の過程による12年の学校教育を修了した者。（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
5. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
6. 文部科学大臣が指定した者。
7. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）。
8. その他、本学において個別の入学資格審査により、高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

【出願資格B】

翌年度4月1日現在満21歳に達し、社会経験（正社員、自営業従事者、契約社員、長期アルバイト等の経験、主婦）を2年以上（通算）有する者。

○選考方法

面接、書類審査（志望理由書）、小論文※

（配点は、別紙「配点表」参照）

※以下の条件を満たす者は小論文を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験（全国商業高等学校協会）	1級3種目以上
ジュニアマイスター	シルバー以上
アグリマイスター	シルバー以上

現行入試

(10) 海外帰国生徒特別入試 大学のみ

○出願資格

日本国籍を有し、外国で学び、次の1~3のいずれかに該当する者。

1. 外国の高等学校を卒業した者または卒業見込みの者。

(日本の通常の課程における学校教育を含む12年の課程またはこれに準じ文部科学大臣が別に指定したものを修了もしくは修了見込みであること)

ただし、卒業者は卒業したのち1年6ヵ月未満であること。

2. 国際バカロレア資格またはそれに準ずる資格があると認められる者。

3. 日本の高等学校もしくは中等教育学校を当該年の3月に卒業見込みの者のうち、

①外国の高等学校に2年以上継続して在学した者。ただし、日本の高等学校の在籍期間は原則として1年6ヵ月未満であること。

②外国の中学校・高等学校を通じて3年以上継続して在学した者。ただし、日本の高等学校の在籍期間は原則として1年6ヵ月未満であること。

○選考方法 個人面接

(11) 私費外国人留学生入試

○出願資格

外国籍を有し、次の1~2の要件を満たす者で、「留学」の在留資格を有する者または入学後に「留学」の在留資格を取得できる者。

ただし、当該年度3月31日現在で在日期間が4年以内の者。

1. 次の①~⑥のいずれか一つに該当する者。

①外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び当該年度3月31日までに修了見込みの者。

②外国において当該国の大学入学資格検定に合格した者。

③外国において高等学校に対応する学校の課程を修了した者(当該国の大学入学資格検定に合格した者を含む)で、我が国の大学に入学するための準備教育を行う教育施設の課程を修了した者及び修了見込みの者。

④国際バカロレア修了資格を取得した者。

⑤アビトゥーア試験に合格した者。

⑥本学学長が上記①~⑤と同等以上の資格を有すると認めた者。

2. 次の日本語能力を有し、かつ次の試験を受験していること。

①本学で学修するために十分な日本語の能力を有すること。

②独立行政法人日本学生支援機構が当該年に実施する「日本留学試験」の「日本語」と「総合科目」を受験していること。

○選考方法 書類審査、筆記試験(日本語)、面接(日本語)

2021年度入学者選抜

(13) 海外帰国生徒特別選抜 大学のみ

○出願資格

日本国籍を有し、外国で学び、次の1~3のいずれかに該当する者。

1. 外国の高等学校を卒業した者または卒業見込みの者。

(日本の通常の課程における学校教育を含む12年の課程またはこれに準じ文部科学大臣が別に指定したものを修了もしくは修了見込みであること)

ただし、卒業者は出願時に卒業したのち1年6ヵ月未満であること。

2. 国際バカロレア資格またはそれに準ずる資格があると認められる者。

3. 日本の高等学校もしくは中等教育学校を当該年の3月に卒業見込みの者のうち、

①外国の高等学校に2年以上継続して在学した者。ただし、日本の高等学校の在籍期間は原則として1年6ヵ月未満であること。

②外国の中学校・高等学校を通じて3年以上継続して在学した者。ただし、日本の高等学校の在籍期間は原則として1年6ヵ月未満であること。

○選抜方法

面接、書類審査(志望理由書)、小論文※

(配点は、別紙「配点表」参照)

※出願資格2または以下の条件を満たす者は小論文を免除する。

資格等	基準
英語関連試験	英検準2級、GTEC690以上
全商検定試験(全国商業高等学校協会)	1級3種目以上
ジュニアマイスター	シルバー以上
アグリマイスター	シルバー以上

(14) 私費外国人留学生選抜

○出願資格

外国籍を有し、次の1~2の要件を満たす者で、「留学」の在留資格を有する者または入学後に「留学」の在留資格を取得できる者。

ただし、当該年度3月31日現在で在日期間が4年以内の者。

1. 次の①~⑥のいずれか一つに該当する者。

①外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び当該年度3月31日までに修了見込みの者。

②外国において当該国の大学入学資格検定に合格した者。

③外国において高等学校に対応する学校の課程を修了した者(当該国の大学入学資格検定に合格した者を含む)で、我が国の大学に入学するための準備教育を行う教育施設の課程を修了した者及び修了見込みの者。

④国際バカロレア修了資格を取得した者。

⑤アビトゥーア試験に合格した者。

⑥本学学長が上記①~⑤と同等以上の資格を有すると認めた者。

2. 次の日本語能力を有し、かつ次の試験を受験していること。

①本学で学修するために十分な日本語の能力を有すること。

②独立行政法人日本学生支援機構が当該年に実施する「日本留学試験」の「日本語」と「総合科目」を受験していること。

○選抜方法

書類審査(日本留学試験成績表「日本語」「総合科目」)、筆記試験(日本語)、面接(日本語)